

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 MUTOHホールディングス株式会社
 コード番号 7999 URL <http://www.mutoh-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部 部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 早川 信正
 (氏名) 阿部 利彦

TEL 03-6758-7100

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,362	△6.9	529	△40.8	862	49.5	△246	—
23年3月期第3四半期	16,501	2.6	893	—	576	—	536	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △996百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △219百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△5.36	—
23年3月期第3四半期	11.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,932	18,313	63.3
23年3月期	28,462	19,459	66.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 17,678百万円 23年3月期 18,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△6.5	550	△54.2	850	△11.7	△400	—	△8.70

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は【添付資料】3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	54,818,180 株	23年3月期	54,818,180 株
24年3月期3Q	8,858,265 株	23年3月期	8,846,541 株
24年3月期3Q	45,965,784 株	23年3月期3Q	46,001,072 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州経済における一部の国における財政不安が依然として払拭されず、欧州全体の景気のみならず世界経済全体へ影を落としつつあります。米国においても、失業率の高止まりなど依然として景気の不透明感は拭い切れておりません。一方アジア地域では、中国・インド等の新興諸国の拡大する経済に牽引され堅調に推移しているものの、タイの洪水の影響による景気下振れ要因が懸念されております。

我が国経済においては、東日本大震災からの復興に伴う需要の持ち直しなど一部回復傾向は見られながらも、欧州の一部地域における政府債務危機などを背景とした海外景気の下振れ、また、対ユーロ・ドルにおける歴史的な円高の為替環境は、輸出企業を中心に深刻な打撃を与えております。加えて、国内の長引くデフレ、伸び悩む個人消費等の影響により企業の収益力は悪化し、依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中、主力事業である情報画像関連機器においては新たに市場投入した大判インクジェットプリンタ「VJ-1624」（バリュージェット-1624）、「VJ-1638」（バリュージェット-1638）の拡販に注力し、「バリュージェット」シリーズのブランド浸透を図りました。

また、その他の事業においては、製造工程における目視検査用LEDライトテーブル「LitaVi（リタヴィ）」を市場投入し、運動用補助品「Finoa（フィノア）」ブランドにおける、カラーテーピング「サッカー日本代表チームバージョン」では、新たに新色を追加し15種類のカラーバリエーションをそろえるなど、ユーザーニーズに応える製品を展開しております。

なお、平成23年12月には今後の業容拡大に備えるためのスペース確保と、一層の業務効率の向上と意思決定の迅速化を図るために、当社および国内グループ各社の本社機能を東京都世田谷区池尻へ移転いたしました。

経営成績では、世界的な景気の低迷、また歴史的な為替の円高環境の定着を受けて、業績は伸び悩む結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高153億62百万円（前年同期比6.9%減）となり、営業利益は5億29百万円（前年同期比40.8%減）となりました。また、経常利益においては、急激な為替変動（円高）による為替差損の計上はあったものの、第1四半期会計期間より新たに株式会社セコニックが持分法適用関連会社となったことに伴う「負ののれん」発生益を持分法による投資利益として営業外収益に計上したことにより、経常利益は8億62百万円（前年同期比49.5%増）となりました。また、平成23年5月31日に公表し、第2四半期において計上いたしました当社グループ内での開発・製造関連部門の集約に伴うムトーベルギー社の特別退職金等の特別損失により、四半期純損失は2億46百万円（前年同期は5億36百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、279億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億30百万円の減少となりました。

流動資産は164億53百万円となり、8億22百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少4億84百万円、受取手形及び売掛金の減少2億85百万円、たな卸資産の減少1億9百万円等であります。

固定資産は114億78百万円となり、2億92百万円の増加となりました。その主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少2億69百万円と、負ののれんの計上による投資有価証券の増加7億3百万円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、96億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億16百万円の増加となりました。

流動負債は61億22百万円となり、11億31百万円の増加となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少2億1百万円と、支払手形及び買掛金の増加2億32百万円、短期借入金の増加7億46百万円、未払金の増加6億80百万円等であります。

固定負債は34億96百万円となり、5億15百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による減少2億45百万円、テナント退去に伴う預り保証金の取崩しによるその他固定負債の減少3億75百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、183億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億46百万円の減少となりました。その主な要因は、当四半期純損失の計上による2億46百万円の減少と、為替換算調整勘定の減少6億58百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年11月10日に公表いたしました第2四半期決算短信において、不動産賃貸の一部テナントの退去による収益の低下や、ムトーベルギー社における開発・製造関連部門の集約の進捗状況等、不安定な要素が多く、合理的に業績を予想することが難しかったことから、継続して業績予想値の見直しを行ってまいりました。

しかしながら、継続的な製品のコストダウン・販売費及び一般管理費の削減等の企業努力を上回る歴史的な為替の円高水準、ムトーベルギー社における損失の計上等により、前回予想値（平成23年8月10日公表）を大きく下回る見込みとなりましたので、通期業績予想値を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年2月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,601,296	7,116,915
受取手形及び売掛金	4,300,916	4,015,089
商品及び製品	2,447,807	2,597,080
仕掛品	257,379	243,275
原材料及び貯蔵品	1,974,022	1,729,613
繰延税金資産	376,453	290,177
その他	409,951	569,301
貸倒引当金	△91,735	△108,285
流動資産合計	17,276,091	16,453,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,406,550	3,217,757
機械装置及び運搬具（純額）	144,776	97,644
工具、器具及び備品（純額）	124,774	112,703
土地	5,063,945	5,045,616
リース資産（純額）	68,953	65,963
建設仮勘定	570	585
有形固定資産合計	8,809,570	8,540,270
無形固定資産		
のれん	469,620	362,062
その他	131,185	138,701
無形固定資産合計	600,806	500,764
投資その他の資産		
投資有価証券	979,218	1,682,764
差入保証金	222,460	204,144
繰延税金資産	567,027	543,958
その他	18,338	23,286
貸倒引当金	△11,320	△16,271
投資その他の資産合計	1,775,725	2,437,881
固定資産合計	11,186,102	11,478,915
資産合計	28,462,194	27,932,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,900,957	3,133,807
短期借入金	53,476	800,000
1年内返済予定の長期借入金	50,074	—
未払金	306,825	987,769
未払法人税等	264,663	62,707
賞与引当金	93,872	64,268
製品保証引当金	294,053	263,533
繰延税金負債	415	240
その他	1,026,885	810,186
流動負債合計	4,991,224	6,122,514
固定負債		
長期借入金	245,470	—
繰延税金負債	107,925	55,847
退職給付引当金	2,966,896	3,119,447
役員退職慰労引当金	27,498	33,166
その他	663,760	287,993
固定負債合計	4,011,552	3,496,454
負債合計	9,002,776	9,618,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,199,013	10,199,013
資本剰余金	4,182,029	4,181,907
利益剰余金	8,862,106	8,477,761
自己株式	△2,312,234	△2,314,209
株主資本合計	20,930,915	20,544,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,478	△58,781
為替換算調整勘定	△2,148,749	△2,807,350
その他の包括利益累計額合計	△2,109,270	△2,866,131
少数株主持分	637,772	634,773
純資産合計	19,459,417	18,313,114
負債純資産合計	28,462,194	27,932,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	16,501,405	15,362,248
売上原価	10,870,460	10,098,822
売上総利益	5,630,945	5,263,426
販売費及び一般管理費	4,737,114	4,734,040
営業利益	893,830	529,386
営業外収益		
受取利息	12,033	19,719
受取配当金	9,256	11,818
助成金収入	5,171	—
投資有価証券割当益	25,480	—
持分法による投資利益	—	719,774
その他	16,930	8,549
営業外収益合計	68,871	759,862
営業外費用		
支払利息	11,408	7,113
為替差損	362,730	407,123
売上割引	6,211	5,131
その他	5,810	7,847
営業外費用合計	386,160	427,215
経常利益	576,541	862,033
特別利益		
固定資産売却益	913	723
投資有価証券売却益	110	508
貸倒引当金戻入額	23	—
役員退職慰労引当金戻入額	4,075	—
賞与引当金戻入額	40,076	—
製品保証引当金戻入額	129,799	—
特別利益合計	174,998	1,232
特別損失		
固定資産廃棄損	1,823	1,921
投資有価証券評価損	24,477	2,904
たな卸資産評価損	—	110,610
特別退職金	—	735,888
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,882	—
その他	290	41,745
特別損失合計	46,474	893,070
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	705,066	△29,804
法人税、住民税及び事業税	380,967	139,123
法人税等調整額	△240,703	70,098
法人税等合計	140,264	209,222
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	564,801	△239,026
少数株主利益	28,609	7,403
四半期純利益又は四半期純損失(△)	536,192	△246,430

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	564,801	△239,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,208	△67,413
為替換算調整勘定	△756,647	△657,080
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△32,799
その他の包括利益合計	△783,856	△757,294
四半期包括利益	△219,054	△996,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△251,865	△1,003,290
少数株主に係る四半期包括利益	32,810	6,969

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。